

India Weekly

2020年9月7日



(対象期間：2020/8/31～2020/9/4)

【株式市場】 SENSEX指数の推移 (2016年1月1日～2020年9月4日)



【株式市場】

週初は、中国との係争地での緊張の高まりが報じられてインド株式市場は下落しました。1日は、過去の電波料を巡る議論に関する最高裁の判断が好感されて一部の通信セクターが上昇して反発し、2日は8月の自動車販売の回復などが好感されて続伸しました。3日は融資返済猶予期間の金利に関する最高裁の聴聞を前に銀行株が調整したことなどから反落しました。4日は前日の米国株の急落を受けてインド株式市場も調整しました。週間では下落となりました。

2020/8/28	2020/9/4	変化率
39,467.31	38,357.18	-2.81%

【債券市場】 インド本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2020年9月4日)



【債券市場】

週初は、取引時間終了後の4-6月期GDP発表を前に10年国債利回りは低下（価格は上昇）しました。1日はインド準備銀行（中央銀行、RBI）の債券市場支援策発表を受けて利回りは急低下、2日も支援策を好感する買いが続いて低下しました。3日は州政府が財政不足分を銀行への債券発行でまかなうとの憶測から利回りはさらに低下しました。4日は国債の入札結果を受けて利回りは上昇しましたが、週間では低下となりました。

2020/8/28	2020/9/4	変化幅
6.143	5.931	-0.212

【為替市場】 インドルピーの対円レートの推移 (2016年1月1日～2020年9月4日)



【為替市場】

RBIがインド国内のインフレ抑制のためにルピー高を容認するとの見方が支援材料となった一方、インドの輸入業者による米ドル買いがルピーの上値を抑え、ルピーは対米ドルで小幅上昇となりました。円が対米ドルで下落したことから、ルピーは対円でも上昇しました。

2020/8/28	2020/9/4	変化率
1.435	1.452	+1.16%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル・グループ

英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシャル・アシアランス社とは関係がありません。